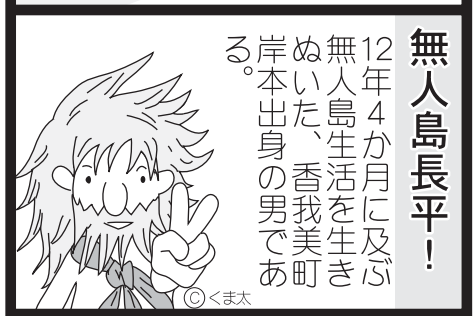
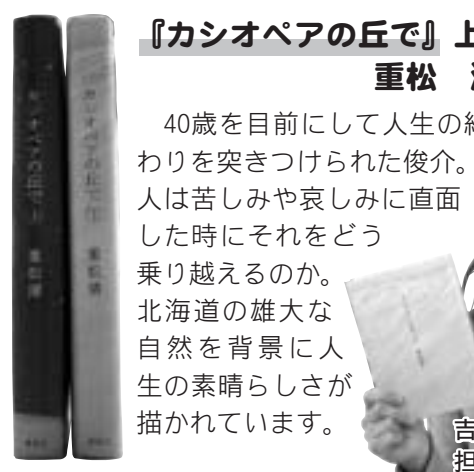




無人島長平まつりは5月10日(日)香我美町岸本海岸で開催です!



吉川図書室 担当 本田由紀さん

5月おはなし会

野市

絵本読み聞かせ: 9日・23日(土) おはなしの会: 6日・20日(水)

香我美

なんじゃもんじゃ...: 9日・23日(土) プチなんじゃもんじゃ...: 16日(土)

おいでよ! まちの図書館へ

●休館(室)日
(香我美・野市図書館) 5月/3・4・5・6・11・14・18・25
(夜須図書室) 5月/3・4・5・6
(吉川図書室) 5月/2・3・4・5・6・9・10・16・17・23・24・30・31

新着案内 香我美図書館より ☎ 55-0022

『トイレのポツポツ』
原 宏一/著

タイトルの「トイレのポツポツ」とは、小便器の手前の床を汚している「しぶき」のこと。営業部長に命じられ、男性社員に向けて通達メールを送るはめになったうら若き派遣社員の白石さん。そのメールが部長追い落とし劇の発端となり、思いもかけない方向に話は進んでいきます。会社とは、会社員とはどういうものなのか。読んだ後は気分もすっきり、元気になる1冊です!

◆れんげ荘 群ようこ/著
◆くまちゃん 角田光代/著
◆電気馬 津島佑子/著
◆世界遺産一度は行きたい100選 ヨーロッパ 小林克己/著 原 優子/著

◆絵本の国のぬいぐるみ
◆まるまれアルマジロ! 安東みきえ/著
◆メニメニハート 令丈ヒロ子/著
◆サカサカぞくのだんながなんだ 宮西達也/著

『こけ玉教室』
身近にある雑草をこけ玉にします。手入れの仕方なども教えてくれます。材料費など詳しくは香我美図書館まで。

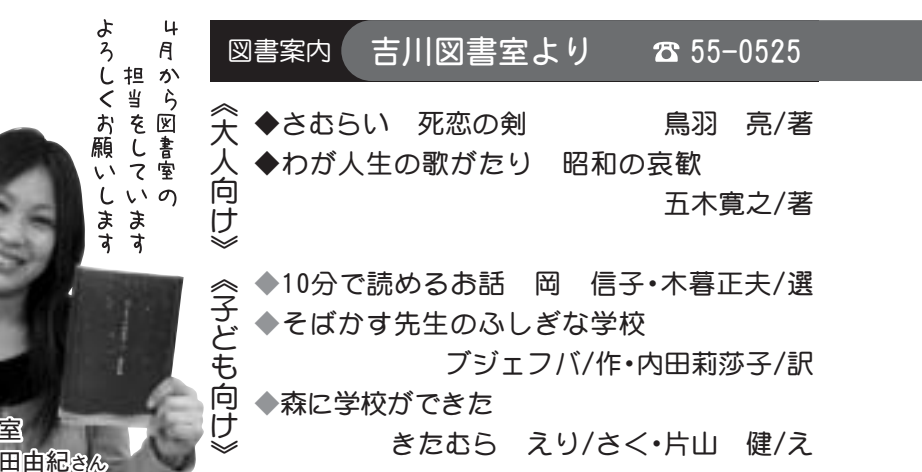
■5月23日(土)午後1時30分から
■先着20人(定員になり次第締切り)

県立の移動図書館が来ます
5/30(土) 13時30分~ 15時30分
★児童書と一般書を載せています
★バスの本を借りることができます

図書案内 吉川図書室より ☎ 55-0525

◆さむらい 死恋の剣 鳥羽 亮/著
◆わが人生の歌がたり 昭和の哀歌 五木寛之/著

◆10分で読めるお話 岡 信子・木暮正夫/選
◆そばかす先生のふしぎな学校 ブジェフバ/作・内田莉莎子/訳
◆森に学校ができた きたむら えり/さく・片山 健/え



吉川図書室 担当 本田由紀さん

どこで遊ぶ?

こじゃんと!こうなん! ⑭

香南市を「こじゃんと」紹介する「香南市観光協会」のコーナーです

KONAN city 海山 観光協会 ☎ 56-5200

海へ山へ遊びに行こう

すっかり過ごしやすくなり、もう夏はスグそこという感じですね。これから香南市は花で言えば、薔薇・アカシア・藤などが楽しめますね。しっとりと花を愛でるのもしとやかでよろしいかと思いますが、私はなんたって「アウトドア体験」!

まずは海から~

★5月10日(日) 海辺の学校「シーカヤック体験」
事前予約必須。(詳しくは26ページを参照)

★5月16日(土)・17日(日)は「香南市長杯 龍馬カップin高知」なるヨットレースが開催されます。本格的ヨットレースを真近で見たくないですか? 事前に予約すれば無料で観覧艇に乗って白熱のレースが見れますよ。

問い合わせ*シースポ ☎ 57-1855
(・)5月は海も山もとっても素敵に楽しめる季節です。
どうか香南市で満喫してくださいね!

そして山から~

★5月9日(土)に夜須町羽尾の「長谷寺」にて月1回の「座禅会」が開かれます。時間は、10時~11時半まで。当日直接参加可能です。料金は無料。
ひっそりと羽尾の山の上にたたずむ素晴らしいお寺で「座禅体験」してみませんか。
すぐ近くには「浦戸大橋」まで綺麗に見渡せる絶景展望台があります。檀家さんたち手作りのテーブル・イスが置かれ、ここでお弁当を広げて食べることもできます。座禅会のあとに、最近整備された山道を散策することもできます。山道は、ご住職に聞けば教えてくれます。
そして、最後に「羽尾大釜荘」でお茶するのもよし、なんなら一泊して夜は「バーベキュー」なんてのはいかがでしょうか?
「バーベキュー棟」を完備したログハウス「大釜荘」は地元の気さくな人たちが優しく迎えてくれます。

問い合わせ
*長谷寺 ☎ 55-1937
*羽尾大釜荘 ☎ 54-0345

文芸

のぞみ会

春時雨ぬれて行くにはまだ寒いテレビを友に過ごすわが身は
夕映えに車窓いっぱい富士の山忘れじと脳裏に止めゆく限り
子供らの合唱聞こゆる早春の夕べジャングルジムの上より
丘の上の桜の幹の紫に花咲く力漲らせぬ
沈丁の香り流れる夜の道鼓の星は空を巡りて
変らざる事もよしとす昨日今日畑に草引く軍手をはめて
れんげ摘むわれ忘れしやふる里はハウス並びて光を返す
働くを美德と生ききぬこれよりはやさしく生きたし人にも吾にも
春暖にもみじ芽吹きて生き生きとあしたへ伸びるにわれも逸りぬ
美人とは羊が大人になると書くこのごろ多き漢字の解体
ほころびて捨てる捨てると思いつつひび割れの手は針を持ちおり
愛猫にごめんと詫びつつ抱きしめて去勢手術の車走らす
ねじ巻きの古き時計が鳴りわたり初夏の明るき座敷にひとり
卒業証書押し載せて少年は宝石のごとき涙こぼせり

やす短歌に親しむ会

嶋崎 和子 筒井 友治 内田 道子 吉田美和子 野島 綾子 清藤 幸男 山本 房子 松尾 澄 近森 邦夫 島田 清子 河野とみえ 石原 幸子 池田 倫子